

ITプロのサブスクリプション

TENDA LABO

スピード化社会、どう生き残る？

国内ラボ型開発
という開発手法



テンダラボか
一般ラボ契約か



01 はじめに

昨今はシステム開発にスピードを求められる時代

クラウドサービスなどが発達・普及した昨今、ビジネスを取り巻く市場の変化に合わせたスピーディな対応が求められるようになってきました。

しかしそれを実現するにはいくつもの課題が発生してきます。

- 要件定義やドキュメント作成に時間がかかる
- 仕様変更や機能追加時に都度見積もりが必要
- 開発ができる人材の採用ができない
- 作業場所が自社に作れない

本資料では上記の問題を解決する

ラボ型開発

についてご紹介します



02 従来のラボ型開発と課題

ラボ型開発は状況に応じて**必要な人材を必要な期間だけ契約する開発形態**です。

プロジェクトの状況に応じて開発体制を柔軟に変更することが可能です。

しかし、海外に開発拠点を持つことが多い一般的なラボ型開発では、また別の課題が発生してきます。

- 研究開発などプロの技術者と密にコミュニケーションを取りながらすすめたい
- 仕様が確定していないが、まずプロジェクトを立ち上げ技術者と相談をしながら検討したい
- オフショア開発では品質が不安
- 受託開発、SIに強い会社に任せたい



そんな不安にお応えするのが
国内ラボ型開発の

テンダラボ

です

ITプロのサブスクリプション テンダラボとは

国内ラボ型開発に分類される「テンダラボ」。

人員のみを押さえ月額費用を定額化できることから「ITプロのサブスクリプション」とも言い換えられるサービスです。

一括請負での受託開発との違いや、一般的なラボ型開発との比較を交えながらテンダラボの特長をご紹介します。

- 一括請負受託開発モデルとの違い
- 一般的なラボ型開発との比較
- ご利用メリット
- (参考)進行・開発方式

03 一括請負受託開発モデルとの違い

状況に合わせた柔軟な作業依頼が可能

従来の一括請負モデルとは異なり、アサインメンバーやチームへの作業依頼が柔軟に行えます。

R&DやPoC案件、仕様変更、追加開発のご要望が都度発生するプロジェクトへの迅速な対応が可能です。



- 費用は基本月額定額（準委任契約）
- 人月単位でのリソースをテナダ内に確保
- メンバー管理はテナダが対応
- 作業報告書にて毎月検収
- アサイン案件の途中変更が可能

ラボモデル





- 費用は案件ご依頼時にお見積もり
- 要件定義時に要望を確定させる
- 受注済みの案件の変更は原則不可
- 決められた期日までに納品と検収
- スケジュールはご依頼時に報告

一括請負受託開発モデル

04 一般的なラボ型開発との比較

『テンダラボ』は、ラボ契約(一般)と国内開発の良い所を合わせた契約です

項目	ラボ契約(一般)	テンダラボ
開発場所/契約	 海外 (ベトナム、ミャンマーなど) ※オフショア開発契約	 日本国内 ※非常駐の準委任契約
コミュニケーション	フロント：ブリッジSE メンバー：海外エンジニア	フロント：SEが対応 メンバー：エンジニア
コミュニケーション2	日本語でのやり取り ※ブリッジSEの力量に依存	日本語でのやり取り
チームの立上げ	立上げまでに一定の期間が必要 (チームメンバーへのサービスコンセプト説明やコミュニケーション方法の確立など)	即時の立上げが可能
最小構成	ブリッジSE + 数名(数か月単位)	2名～(期間は応相談)

05 ご利用メリット

テナダラボでは状況の変化に合わせた**体制構築や技術者の確保が可能**です。

即時対応

ご要望に対して即時対応できる体制を維持いたします。
また、要件が未確定でもまずは着手してみるなど、対応内容に縛られない、保守運用などとも違った形の体制を提供することが可能です。

高い柔軟性

要件の途中変更や仕様変更、スケジュール変更でも柔軟に対応が可能です。
体制についても一定規模を維持し続けることが可能です。

コストメリット

受託案件などで発生するリスク工数の上乗せが発生しないため、実稼動分の費用のみ発生となります。
また一定金額の月額発生となるため、コスト計画が建てやすい形となります。

スキルレベルの高い技術者の確保

テナダラボは「受託開発チーム」に所属した形での体制構築になります。
社内受託開発で鍛えられた、スキルの高い技術者を提供することが可能です。

サポート要員の確保

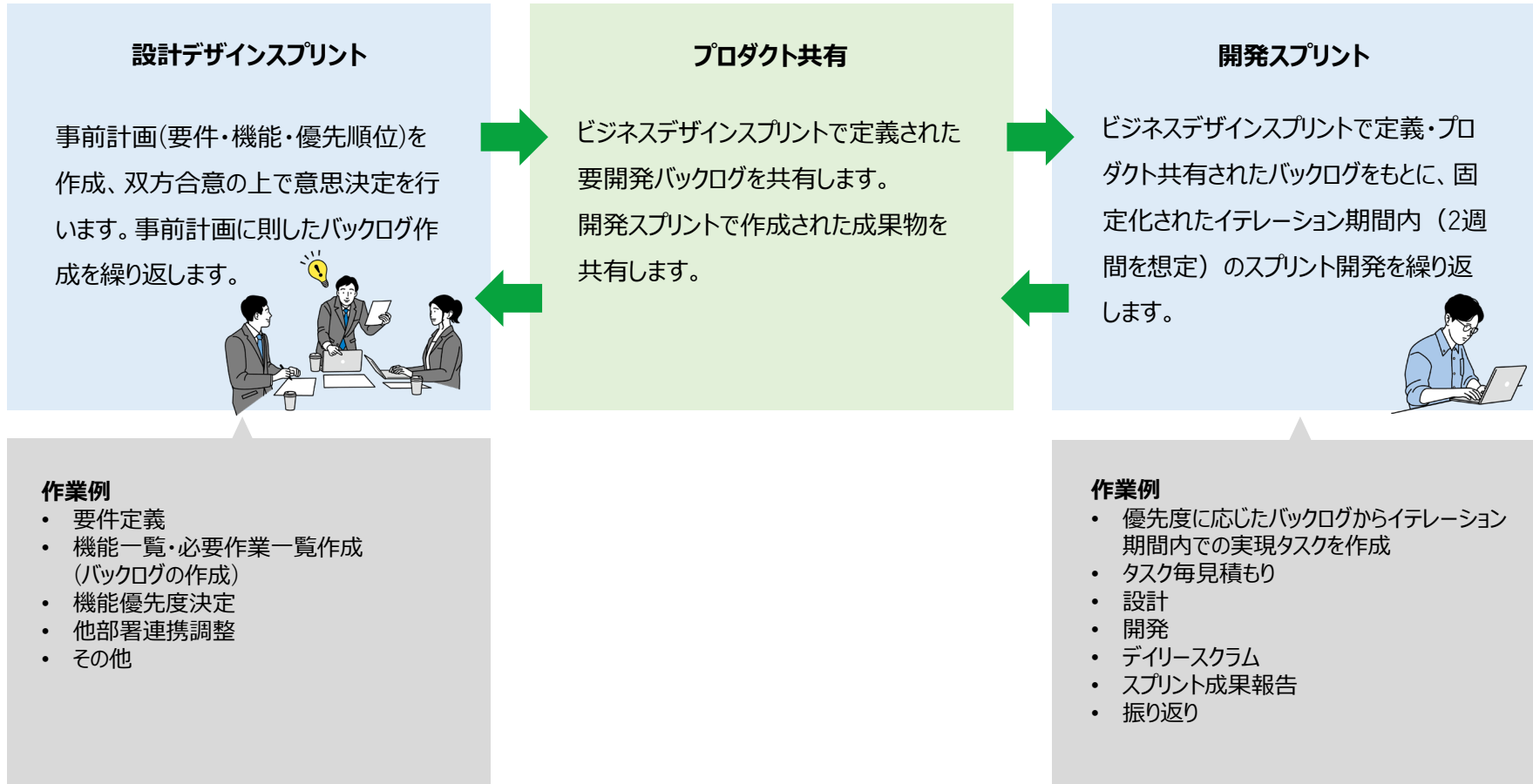
お客様に対してフロントとなる要員をアサインし、他メンバーの指示管理はテナダが基本的に行います。テナダ内での対応となるため、アサインメンバーの技術面でのサポートなどは内部で責任を持って行います。
お客様の無駄な工数発生を防止することができます。

場所や機材は準備不用

非常駐となるためお客様の場所や機材の準備は不要になります。
常駐と違い、撤収後の無駄資産の残留を防止できます。

06 (参考)進行・開発方式

契約工数内でスクラム（反復開発）を行う以下の方式をご提案



テナダラボ導入実績



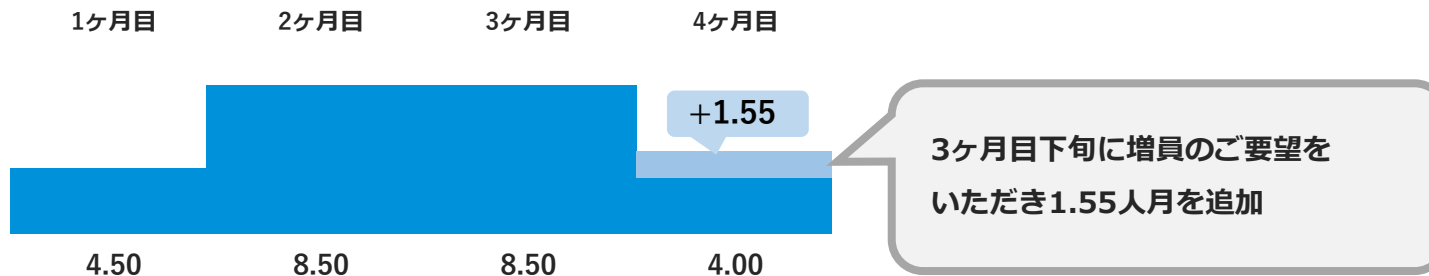
08 主なテナダラボ導入実績①

新決済導入加盟店管理システム改修プロジェクト

スピードを要する案件で急な増員が必要な背景があり、テナダラボの体制を構築しプロジェクトに参画。画面（新規71/改修37）、帳票（新規22/改修1）、バッチ（新規9）を発注元企業と共同開発。詳細設計（要件定義見直しや基本設計の修正含む）～実装～結合テストという工程を4ヶ月間サポート。

エンドクライアント	某キャリア様
案件概要	新決済サービスを導入される加盟店様の管理を行うシステム改修
OS	Linux
技術	PHP (Symfony), MySQL, HTML/CSS, JavaScript

テナダラボ 体制（人月）



08 主なテナラボ導入実績②

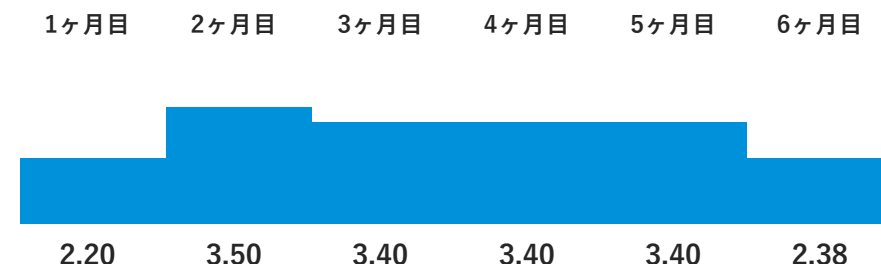
旅行支援アプリ開発プロジェクト

開発ベンダ変更とアプリの再構築が必要な背景があり、テナラボにて新体制を構築。

概要

エンド	システム運営企業様
案件概要	旅行支援を行うスマートフォンアプリ開発
OS	iOS, Android
技術	Swift, Kotlin

テナラボ体制（人月）



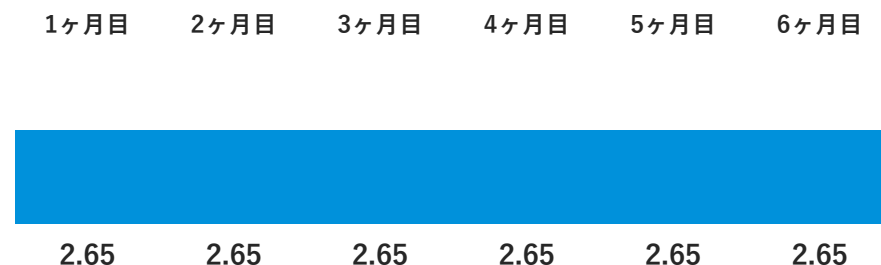
購買資産管理システム改修プロジェクト

初期開発完了後の運用期間にて発生する様々なご要望を柔軟に取り入れるためテナラボを採用。

概要

エンド	総合制作事業企業様
案件概要	社内備品などの購買手続きや棚卸などの資産管理を行うシステムの改修案件
OS	Azure
技術	PHP(Laravel), MySQL, HTML/CSS, JavaScript(Vue.js)

テナラボ体制（人月）



08 主なテナドラボ導入実績③

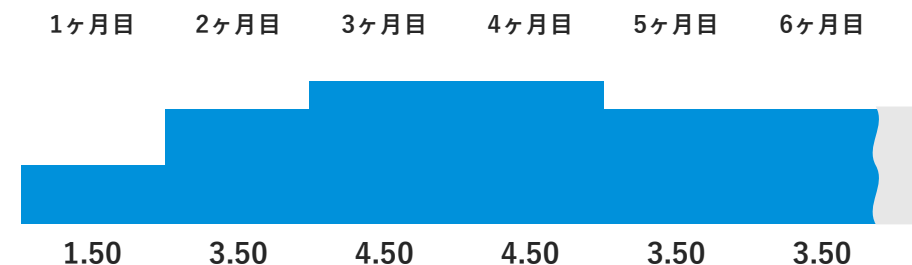
医薬系のBIシステムPoC開発プロジェクト

要件に対しUI/UX観点で提案を行い、**都度最適解を導く**必要があったためテナドラボを採用。

概要

エンド	医療関連サービス企業様
案件概要	自社/他社製品を様々な軸から比較/分析できるBIシステムの開発
OS	Linux
技術	PHP(Laravel), MySQL, HTML/CSS, JavaScript(d3.js)

テナドラボ体制（人月）



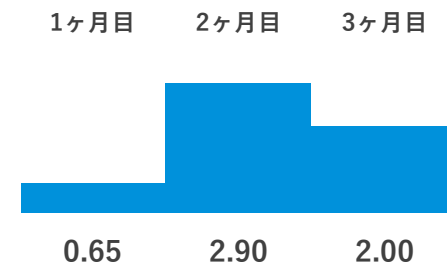
動画配信サービスPoC開発プロジェクト

オンライン動画配信**需要の急増**という背景があり、最新サービス/ライブラリを**試用しながらのスピード開発**となったためテナドラボを採用。

概要

エンド	音楽情報編集発行企業様
案件概要	特定ジャンルの音楽に特化したオンライン動画コンテンツ配信サービス
OS	Linux
技術	Strikingly, Glide, WordPress, AirTable, GoogleAppsScript, GoogleSheetAPI

テナドラボ体制（人月）



09 SI経験豊富なPM陣

テナダラボ開発を対応するPM/PLのプロフィール例です



スタッフA

技術者経験23年
WEBシステムコンサル
兼PM

主な開発案件

- 新決済導入加盟店管理システム改修
- 購買資産管理システム改修
- 大企業向け健康管理支援システム開発
- CP向けCMS「Mobile Krei」



スタッフB

技術者経験17年
アジャイル
開発経験多数有

主な開発案件

- 旅行支援アプリ開発
- 大手メーカー電子書籍サイト再構築
- フランチャイズ企業向け基幹システム再構築
- 電子チケットアプリ改修



スタッフC

技術者経験21年
ディレクション/
スクラムマスター経験有

主な開発案件

- サプリメント提供サービスアプリ開発
- 動画配信アプリ開発
- ソーシャルゲーム開発/運用
- モバイル公式サイト開発

※上記は一例です。アサインするPM/PLは、お客様のご要望を踏まえた上でテナダにて選定いたします。

10 お問い合わせ

テナダラボに関するお問い合わせ

株式会社テナダ

03-5979-7810

受付時間：9：00～18：00（土日祝日は除く）

担当：ITソリューション事業部

mail: solution_info@tenda.co.jp

<https://dx.tenda.co.jp/>